



2022. 9. 29

「静岡県第1回公募公債(グリーンボンド)」への投資について ～ESG投資を通じて脱炭素社会の実現を支援～

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、ESG への取り組みの一環として、静岡県が発行するグリーンボンド「静岡県第1回公募公債」への投資を行いますので、その概要をご案内します。

「グリーンボンド」とは、CO2 削減など環境問題の解決に資するプロジェクトの資金調達のために発行される債券であり、ESG 投資の対象となります。

なお、静岡県は本債券の発行に際し、資金使途などを明記した発行の枠組み（グリーンボンド・フレームワーク）を策定しており、そのフレームワークは第三者機関である R&I（株式会社格付投資情報センター）より ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）によるグリーンボンド原則 2021 及び環境省グリーンボンドガイドライン 2022 年版への適合性について、評価を受けています。

1. 投資の内容

- 静岡県は、「SDGs のモデル県」として将来にわたり持続可能な発展を実現するため、令和 4 年 3 月に「第 4 次静岡県環境基本計画」を策定し、各種施策を展開しています。こうしたなか、今回、環境投資に関心の高い投資家層の拡大による資金調達基盤の強化や県内グリーン投資の機運醸成を図るため、同県初となるグリーンボンドを発行します。
- 本債券における対象グリーンプロジェクトは、新規の「エネルギー効率」「再生可能エネルギー」「生物自然資源及び土地利用に係る環境持続型管理」「汚染の防止と管理に関する事業」「クリーン輸送」「気候変動への対応」となります。
- 静岡銀行では、本債券への投資により、CO2 排出量の削減やエネルギー効率改善を通じた環境課題の解決、さらには、脱炭素社会の実現に向けたイノベーションの創出につながるものと考え、投資を決定しました。
今後も、社会的課題や環境問題の解決など社会貢献に資する ESG 投資に積極的に取り組んでいく方針です。

2. 投資概要

発行体	静岡県
銘柄	静岡県第1回公募公債（グリーンボンド・5年）
発行総額	50億円
発行日	2022年9月29日